

話しことばは、すぐ「消える」

江戸川総合人生大学 介護・福祉学科 学科長
村田幸子



40年以上、放送の世界で仕事をしています。

情報を提供する手段は「話しことば」。一方、今私が書いているこの文章は「書きことば」です。書いたり消したりしながら、自分の伝えたいことをまとめます。言葉足らずではないだろうか、こんな表現

でわかるだろうか、迷うたびに立ち止まって考え、辞書を引いて確認したりします。つまり「書きことば」は自分が納得するまで時間をかけ、考えをまとめることができるのです。そして文章はある程度、過不足なく出来上がり「記録」として残ります。読む人は、わかりにくい所はゆっくり読んだり何度も読み返したりしな

がら、自分のペースで読み進むことができます。

さあ、それに比べ「話しことば」はどうでしょうか。「話しことば」は、話すそばからどんどん消えてしまいます。聞いている人が「あれ、今何言ったのかな？」と疑問に思い、そこで立ち止まってしまうとその後の話についていけず内容がわからなくなってしまいます。折角の大事な情報であっても、聞き手に届きません。また話し手は言ったあとで「シマッタ。こんなことを言うんじゃないかった」と慌てても、後の祭り。とっくに相手の心に届いています。そしてそれは「記憶」として、相手の心にしっかりと残ります。時として後々までしこりとなり、相手から恨まれることもありますね。つまり消しゴムのきかないことば、それが「話しことば」なのです。

耳で聞いただけで相手にわかってもらうためにはどうしたらいいか、人前で話す時には常にこのことを心がけてほしいと思います。言いたいことをどういう順序で話したらわかりやすいか、聞いただけでわかることばは何かなど、「消えて」しまうことばの特徴を念頭におくことが大事です。

相手の心に「記憶」として記されるだけに、私たちは「話しことば」にこだわり、磨きをかけたいと願うのでしょう。相手の心に暖かい記憶を残すよう努力することは、相手に対する思いやり、でもあるのです。

総合人生大学の授業紹介

共通基礎科目 《ココロとカラダの科学》

この講座では、心と体について学ぶことで健康維持にも役立つ基礎的知識を身につけます。

講義は区内病院・医院の医師が担当。身近な視点から10回の講義が行われます。

内容は、『人の体を知ろう』とのテーマでは、身体構造・その仕組み、一生を通じた体や脳の発達過程、老化のしくみやアンチエイジングを。

『人の心を知ろう』とのテーマでは、思春期から青年期までの若者の心と摂食障害など問題、ストレスや心身症などの現代社会に特有な心の問題、初老期の心について学びます。また心身症や精神障害などについて正しい知識を身につけます。

さらに、がんや生活習慣病の背景、治療についての知識にふれ、遺伝子や臓器移植など医学の未来像、病気の予防、医師とのかかわりなどを学びながら自分の健康とは何かを見つめなおします。



スライドを使った授業風景

地・域・と・つ・な・が・る

3期生は卒業をまじかに控え、人生大学の基本理念である「実学」にそれぞれが取り組んでいる。今回はその様子を他学科の学生が訪問した。

江戸川まちづくり学科3期生 〈落語と喫茶で楽しいひと時〉

桜もほころぶ3月23日(日)タワーホール船堀3階産業振興センターでイベントがありました。江戸川区の歴史や名所旧跡のビデオを流して、皆さんが集まるのを待ちました。

さあ…開演です。出囃子と共にアマチュア落語家・嬉野亭慶多さんが、昨今話題になっている食品偽装問題を「自分の目と口で確かめることが大事」とユーモアを交えて話され、笑いながら楽しく聞きました。次に、江戸川消費者センター所長の古河恵子さんが〈賢い消費者になるための危機管理〉について、多くの事例を挙げ、「ちょっとでもおかしいと思ったら、事前に消費者センターに相談ください」と対策を話され、多くの方々から「古河先生のお話は実例が多く、とても分かりやすくよかったです」と絶賛されていました。

後半は、喫茶でおしゃべりタイム。船堀在住の服部正さんが見事な創作折り紙を実演、嬉野亭慶多さんの華やかな獅子舞、スターゼンちゃんの大道芸に拍手喝采。会場がひとつに盛り上がり、和やかな雰囲気になりました。

参加者約40名、カルチャーセンターや町内会の掲示板を見て参加したお年寄りもおられ、最後に参加者全員が鉢植えをお土産にいただき散会。

メンバーの竹重真紀子さんは、「テーマを決めるまでは大変でしたが、団結して準備。一人でこられた方も楽しそうだったので、嬉しくなりました」と話していました。OB数名のお手伝いもありました。バラエティに富んだ楽しい企画、随所に手作りのぬくもりを感じさせる素晴らしいイベントに参加



嬉野亭慶多さん

加して、さわやかな気持ちで会場を後にしました。



服部正さん



古河恵子さん

(国際コミュニティ学科3期生 矢作 弘子)
(江戸川まちづくり学科4期生 寺久保好子)

国際コミュニティ学科3期生 〈遊んでみよう にほんごで!〉

テキストで学ぶ日本語ではおもしろくない!

イベントを企画する段階で学生達の頭に浮かんだのは「あいいうおの会」講師の田辺邦子さんだった。日本語を知らない外国人に対して、楽しい教え方のプログラムをたくさん持っている日本語講師だ。

「先生のアイデアを借りて、知らない者同士が楽しく日本語を学べる場をつくりたい…」これこそ国際コミュニティ学科が目指した今回のイベントだった。



3月2日(日)の午後、タワーホール船堀で行われたイベントは一風変わった自己紹介から始まり、外国人と日本人の混合9グループが競い合うクイズ大会がスタートした。

その一例…モンタージュ遊び。

①グループの代表者1名がボードの裏に隠された見本となる絵を見て記憶する

②代表者はグループの席に戻り、メンバーの質問にだけ答える

例) メンバー:「どんな帽子をかぶっていましたか?」

代表者:「しまの帽子です」

③代表者の答えをもとに、それぞれ紙にイメージする絵を描く



④グループごとに見本に近い絵をしぼり、さらに全体でのナンバーワンを決定する

学生の千葉透さんの話によると、これらのクイズ形式の中には書く・聞く・読む・話す等の日本語に親しみを感じながら自然に学べる工夫が盛り込まれているとか。この日も自分のグループを勝利に導こうと参加者は夢中になり、日本語だけでなく知らない者同士の親しみ度もかなりアップした。

クイズの後、30分間の休憩を兼ねたティータイム。

最後はメンバーの一人が踊りの先生になり、4パターンの動きをマスターすれば踊れるという東京音頭をみんなで輪を作り踊った。

「私たち全員が責任者!参加者を盛り立てる気持ちを持とう!」とイベント前には学生の気持ちひとつになり、〈遊んでみよう にほんごで!〉は大成功に終わった。イベント終了後、全員での万歳三唱は格別だったことだろう。

(江戸川まちづくり学科3期生 竹重真紀子)
(介護・福祉学科4期生 勝倉 洋子)

「エコタウンえどがわ」をめざして～みんなあつまれ～ 新川散策にはこれ!「生き物図鑑」発刊

えどがわエコセンターでは、新川の魚類、野鳥などの生き物や水質、昔の姿や将来などたくさん情報をコンパクトにまとめた「新川生き物図鑑」を発行しました。

トイレの位置やアクセスなども載っているの、この1冊があれば約3.7kmの新川を楽しく探検しながら散策できます。新緑の季節、新川をじっくり探検しよう!



あなたもチャレンジ「eco検定」

「eco検定」は東京商工会議所が実施している誰でもチャレンジできる「環境社会検定試験®」です。

持続可能な社会をめざし、「社会と環境を考える人づくり」のため、全国各地で検定試験が行われます。今年も7月と12月に試験が予定されていますが、準備のための「受験対策セミナー」を東商江戸川支部+えどがわエコセンター共催で5月18日(日)にタワーホール船堀で開催します。全国2万8千人の「エコビープル(検定合格者)」の仲間に、みなさんもぜひ加わってください。

詳しくはえどがわエコセンターまで。電話:5659-1651



えどがわエコセンター

地・域・を・さ・さ・え・る

子ども支援学科3期生 〈ウェルカム あったか広場〉

3期生の課題であるイベントが、2月17日(日)にタワーホール船堀で実施された。参加者は4〜9歳までのお子さんを含め62名にのぼった。

企画内容は、①かんたん、かわいい手作りポシェット ②絵本をたのしもう ③ごろごろコーナー ④世界に一つだけのおひな様作り ⑤木工工作と盛りだくさんである。

ポシェットは参加した母親が手作りした。それを見まもる子どもたちは、母親の裁縫姿をあまり見かけなくなった今日、自分の母親が無事作れるかハラハラ、ドキドキで見ていたのではないだろうか。かわいいアップリケのついたポシェットを肩にかけた時、お母さん！ やったーと叫んだことでしょう。

他の4つのイベントでは各コーナーで同時進行で実施されたので、ルポ記事として紹介しよう。

絵本は学生がセレクトし、持ち寄りで集めた。その中には、絵本の名作の「ごんぎつね」や「小さなうさこちゃん」シリーズもあったでしょう。「ごんぎつね」をおじいちゃん、おばあちゃんに声色つきで読んでもらった子どもはごんの顔色を思い浮かべ、いつの日か再び自分で読むことでしょう。

ごろごろコーナーは、自由にのんびりしているいい場所。普段家庭にあってはゴロゴロしていられお父さんも、寝そべて何もしていないくても怒られない。時間を気にせず、ゆったりと過ごしていただける。NHKテレビの「ババザウルス」とイメージがダブってくる。

世界に一つだけのおひな様づくり。正に言葉どおり創作おひな様だ。紙コップに千代紙や木工ボンド、カラーペンを使ってカ



おひな様づくりに挑戦！

ラフルなおひな様を仕上げた。来年の桃の節句には、一段と華やかなおひな様が子どもたちの部屋を飾っているでしょう。

そして木工工作。端材をのこざりて切ったり、カナヅチで釘を打ちつけたり、自由な発想で工作を楽しんだ。イベントの始まりから終わりまで工作に熱中していた子どももいたそうであるが、細かい注意はせずに見守ることに徹した。ケガ人はいなかったとのこと。

取材をおえて童心に返えり、次回は是非参加してみたいとなった。

(江戸川まちづくり学科3期生 晝間 樹)
(介護・福祉学科4期生 市川孝子)

介護・福祉学科3期生 〈春をよぶ集い〜心と体をほぐしてみませんか？〉

3月9日(日)に行われたイベントについてお話を伺った。

メニューは①ハンドトリートメント講習会 ②介護予防体操 ③転ばぬ先の杖〜④和やかサロンの三つ。

ヨーロッパでは「芳香療法」として体系化されている伝統療法をアロマ・セラピースクール講師の小山道子さんの指導で二人一組となり、よい香りの中でお互いの手のマッサージによるスキンシップとコミュニケーションの時間を持つことができた。

ついで小松川健康サポートセンター作業療法士田中章子さんの絶妙な指導による「介護予防体操」はじゃんけんゲーム、「浦島太郎」「雨々ふれふれ」などの童謡をそれぞれ最後まで歌いきりながらの体操は80歳代の参加者の方から「体がポカポカして、もう楽しくてたまりませんでした。ぜひまた来させてください」とお礼の言葉をいただくことができたとのこと。

春らしい飾りつけが好評だった「和みサロン」には開場とともに卒業生もまるで実家のようにくつろがれてお話が弾んでいたようで、午前の「ハンドトリートメント」と「介護予防体操」の会場模様替えの間はたいへん込み合ったが、おいしい茶菓に参加者の皆さんはホッと一息…。



童謡に合わせてじゃんけんゲーム

インタビューの間、クラスのメンバーのあたたかい笑顔にとっても心が和んだ。

当日は「エイエイオー」の気合いでスタート、最後は成功を祝って「一本締め」で終了。イベントに向けて心がひとつになっていた。と言う。

「介護・福祉学科」らしくメンバー同士の思いやり、心のこもったおもてなし…。まさにホスピタリティの精神がイベントの成功につながったのだと思った。ちなみに参加者は区民20名、卒業生8名、学生16名であった。

(子ども支援学科3期生 渡邊佳保里)
(介護・福祉学科3期生 松岡 滋子)

ボランティア「体験」から始めてみませんか？

「ボランティアに興味はあるけど、どんなことができるのかわからなくて始められない。」という方のために、ボランティアが「体験」できます。自分に合ったボランティアを見つけるために「体験」の場を活用してください。

【1】ボランティア入門講座 (5/16〜6/13)

実際に活動している方や障害者の方、受入れ施設の方のお話を聞いたり、活動の体験を通して、活動の紹介やボランティアに関する基礎知識を学ぶことができます。

【2】夏のボランティア体験

夏休みを利用して、ボランティア活動を体験してみませんか。活動先は100か所以上あります。

小学生から大人まで、誰でも参加できます。説明会を6/20(金)・22(日)に開催します。



詳しくはボランティアセンターホームページをご覧ください。 <http://www.vc.city.edogawa.tokyo.jp/>

忘れないために

西本宗一さん。71歳。

中葛西4丁目の滝野公園にある「原爆犠牲者追悼碑」をご存知ですか。

その碑を守っている江戸川区原爆被害者の会「親江会」の事務局次長をされており、どのような思いで碑に向かい合ってきたのかをお伺いしました。

●碑の建立は。

●昭和36年に親江会ができ、昭和56年に、江戸川区在住、区にゆかりのある原爆犠牲者の霊を慰め、そして忘れないために親江会、仏教会が中心となり、区民の皆様の浄財として公園の使用許可を快く認めてくれた江戸川区などの協力で建立することが出来ました。

平成17年には犠牲者のお名前(約280名)を彫った名簿碑も建てられました。毎年お名前が増え続けてます。8月15日の終戦記念日には、区幹部が献花をしています。追悼式も今年28回目を迎えます。

●新聞などで、被爆者の救済措置が論じられてますが。

●被爆が原因でガンなどの発症者の救済はようやく認められましたが、実はそれ以外にも多くの障害を負って生きています。私は爆心地から1.4キロメートルのところまで被爆しました。姉と妹は家の下敷きで亡くなりました。チェルノブイリでも私と同じように、被爆2、3年で突発性脊湾曲になる子ども達が多いのです。

原爆の恐ろしさを伝えると同時に、決して再びこのような人々を作ってはならないと会員全員が願ってます。



平和公園での西本さん(右)

●昨年「平和のコンサート」にお伺いしたのですが。

●今年も7月6日に葛西区民館ホールで、古徳景子 & POZO マリンバ コンサートを行います。原爆投下後に広島県三原市から葉を持って広島に入られた祖父の話をお聞きになった古徳さんが作曲した「学GAKU」などを演奏予定です。江戸川区青少年少女合唱団が共演します。

●最後になりますが、私たち人生大学生に望むことは。

●私たちはみんな高齢者で、必ずしも健康体ではありません。やり残していることがたくさんあります。どんなイベントでもいいので一緒に何か出来たらとっても素晴らしいと思っています。

2時間近くお話を伺うことが出来ました。西本さんは酸素ボンベを手放すことは出来ません。60数年ぶりに実家の跡を訪ねられたそうです。「街はすっかり変わったが当時の樹が残っていた。」と話しておられた。

実家に帰るまでに60年以上の月日を経なければならなかった西本さん。皆様の願いはきっと実現します。いや実現させなければならぬとの思いを強くしました。

(島田記)

江戸川区原爆被害者の会「親江会」

(電話) 3656-5096

先生を紹介します

子ども支援学科

秦野玲子(はだのれいこ)先生

●学生に望むことなどをお伺いしました。

●携わってから3年目になりますが、向学心があり、子どもに対する優しい気持ちがとても素晴らしいと思っています。



何か新しいことを始めることだけが価値あることではなく、これまでの各自の活動や思いを、一緒にふりかえり確かめあうプロセスを大切にしたいと思って授業をしています。ここでの仲間との出会いを、ずっと大事にしたいですね。

●先生の夢をお聞かせください。

●公民館を建てたいです。私の原点です。地域の皆さんが集まって、何かを見つけられる場所が作れたらいいな、と。宝くじを当てなくちゃ。(笑)

子どものように目を輝かして語る素敵な先生でした。

(子ども支援学科4期生 住谷信夫・大曾根陽子)

同窓会の窓

総合人生大学同窓会設立総会が開催されました

江戸川総合人生大学も開校以来4年、2回の卒業生を送り出した。

昨年夏から同窓会の設立の動きがあり、1・2期卒業生により十数回に及ぶ会合がもたれ、4月2日卒業生、学校関係者など約110名で「江戸川総合人生大学同窓会」設立総会がタワーホール船堀で開催された。

総会では、会則案、役員案などが審議され、いずれも満場一致で承認された。介護福祉コース1期生の鈴木圭一郎さんが会長に選出され、スタートした。

「卒業生の結束、大学との連携を強力にすすめたい。そしてまもなく3期生が卒業を迎える。この会が新たなメンバーを迎えることになるが、心より歓迎する」との、力強い会長の言葉が全員に伝わった。

引き続き会場を移し懇親会が行われ、北野学長を始め大勢の来賓の出席もいただき、船出の席を祝うかのように和やかな時間であった。

イベント情報 区民の皆様のご参加をお待ちします

催し	日時	会場	費用	主催・お問い合わせ・内容
日本語でOK! お茶のみ交流会	5月17日(土)/21日(水) 5月31日(土)/6月4日(水) (水)10時~12時15分 (土)13時30分~12時30分	清新町コミュニティ会館 集会室	100円	国際江戸端会議 端(はた) http://www.geocities.jp/edobata2006/ 6月は4回開催します。表記以外の開催日はお問合せください
江戸川総合人生大学学生による 第9・10回朗読会	5月24日/7月19日 10時30分~11時40分	タワーホール船堀 3F応接会議室	無料	堀川 TEL 3679-4357
小岩の茶店	毎月2の付く日 10時~15時	南小岩フラワーロード ポケットハウス	無料	すきま南風 高木 TEL 5668-5396 (詳しくはご連絡を)

「ひと あい えどがわ」編集委員

[2期生] 島田久市(江) 戸塚弘・吉田英雄(国) 上原真樹子(子) 井上周介(介)

[3期生] 重岡樹・竹重真紀子(江) 高島卓・矢作弘子(国) 高森敬子・渡邊佳保里(子) 松岡滋子・植草良子(介)

[4期生] 後藤文夫・寺久保好子(江) 秋元直美・木村裕子(国) 住谷信夫・大曾根陽子(子) 勝倉洋子・市川孝子(介)

掲載記事に関するお問合せは、江戸川総合人生大学事務局【電話：5676-2431】まで

素敵な情報を待っています

「ひと あい えどがわ」は人生大学発の、区民と学生を結ぶ情報紙です。ユニークな活動をしているグループ、是非取り上げて欲しいグループなどありましたら、総合人生大学事務局までご連絡ください。